



No.147
平成26年12月11日

議会広報

いえそん



▲第18期伊江村議會議員が誕生しました

- ◆議会構成決まる…………… P2 ◆一般質問2議員登壇…………… P10
- ◆第18期議員抱負…………… P4 ◆議会の活動…………… P13
- ◆2億2600万の黒字決算…………… P6 ◆題字提供はこの方…………… P16

議会広報

いえそん

第147号
平成26年12月11日

発行／伊江村議会
TEL:0980-49-2924
編集・印刷／(有)サンエス
TEL:098-889-7421



題字執筆者紹介

宮城ハナさん(西江前、ニーバン屋)。村民から題字執筆第1号を、ハナおばーちゃんに飾っていただきました。

明治39年生まれで現在108歳になられるハナおばーちゃんですが、学生の頃の教訓を今でもスラスラ言え、差し出した名刺も読み上げる頭脳明晰で元気なおばーちゃんです。

夫、故良光さんとの間には5男3女の子どもにも恵まれ、農業をしながらいっぱいに育てあげられました。

ハナおばーちゃんの益々のご健勝を祈念するとともに、麗峰会の皆様のご協力に感謝申し上げ、題字執筆者紹介とします。



▲題字を書くハナさん



▲中真園長と一緒にハナさんを囲んで

第18期の伊江村議会がスタートし、あたらしく議会広報委員に選任されました。

議会広報誌も昭和51年9月に広報「いえしま」として創刊され、平成7年5月に議会広報「いえそん」に改名し、今日まで36年の役割を果たしてきています。

これまでの歴代広報委員の尽力を後継し、これからもより「読者にわかりやすく、読みやすい、伝わる」紙面づくりに取り組み、手に取り読んでいただける村民の身近な広報誌になるよう務めていきたいとおもいます。

【議会広報調査特別委員会
委員長 内間広樹】



◆委員の紹介(右から)
委員長：内間広樹／副委員長：仲宗根 清夫
委員：渡久地 政雄・島袋 勉

どうぞ傍聴席へ

傍聴を希望される方は、お気軽に議会事務局までお問い合わせください。

TEL 0980-49-2924(直通)



各委員会の構成

総務常任委員会(4名)



委員長:渡久地 政雄(前列右) 副委員長:仲宗根 清夫(前列左)

委員:亀里 敏郎(後列右) 委員:名嘉 實(後列左)

【役割】次の各課等に関連した諸問題について、調査や審議を行います。

総務課・住民課(出納室及び税務係り含む)・福祉保健課・教育委員会・監査委員会・選挙管理委員会・政策調整室・他の常任委員会に属さない事項

経済・公営企業常任委員会(5名)



委員長:知念 一邦(前列右) 副委員長:内間 広樹(前列左)

委員:山城 善彦(後列中) 委員:島袋 勉(後列右) 委員:内田 竹保(後列左)

【役割】次の各課等に関連した諸問題について、調査や審議を行います。

農林水産課・建設課・商工観光課・公営企業課・農業委員会

議会運営委員会(5名)

委員長:渡久地 政雄 副委員長:知念 一邦

委員:内田 竹保 委員:仲宗根 清夫 委員:内間 広樹

【役割】議会運営全般、議会の会議規則や委員会に関する条例、議長の諮問に関すること等について、調査や審議を行います。

議会広報調査特別委員会(4名)

委員長:内間広樹 副委員長:仲宗根 清夫 委員:渡久地 政雄 委員:島袋 勉

【役割】議会広報誌“いえそん”的編集・発行及び議会広報全般について調査を行います。

議会選出監査委員と一部事務組合議会議員

○監査委員:亀里 敏郎 議員

【役割】村の財務管理や事務事業の執行が、法令等に従って公正で合理的かつ効果的に行われているかをチェックします。

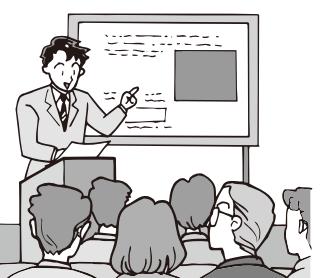
○沖縄県介護保険広域連合議会議員:

名嘉 實 議員

【役割】県介護保険広域連合の施策や運営に関する諸事項の審議を行います。

○沖縄県後期高齢者医療広域連合議会議員: 亀里 敏郎 議員

【役割】県後期高齢者医療広域連合の施策や運営に関する諸事項の審議を行います。



就任あいさつ

伊江村議会 議長
しまぶくろ よしのり



公平な議会運営と言論の府としての議会の活発化に努めてまいります。さらに議会に与えられた機能を十分に發揮し行政の監視機関として能力を高めるようこれまで以上に努力したいと考えております。

伊江村議会 副議長
うちだ たけやす



行政に対しては常に村民目線で厳しく監視すると同時に将来村の活性化と村民の福祉向上に繋がると判断されたことについては10名の議員が団結して当局と車の両輪のごとくその実現に投票となり全有権者から頂いた深い信任と期待は絶大なるものがあり身の引き締まる思いをいたしております。この度の初議会においては、はからずも議長に推挙いたしました。この度の初議会においてただきこれまでに増してその職責の重さを痛感いたしております。議長の大きな職務である

伊江村議会第21代議長就任にあたりごあいさつを申し上げます。去る議会議員選挙は、昭和29年以来実に60年ぶりの無投票となり全有権者から頂いた深い信任と期待は絶大なるものがあり身の引き締まる思いをいたしております。

これからも初心忘れるところなく、何ごとも「誠実」をもつて、与えられた仕事には「一生懸命」を心に留め、取り組んでまいります。

これまで議会議員の職務を最優先としながら諸活動に積極的に参加してまいりました。引き続き初志貫徹を貫き取組んでまいります。

本村は一次産業を中心とした農業立村であり、地下ダムの完成が間近であります。

内田 竹保
うちだ たけやす

伊江村議会 議長
しまぶくろ よしのり

伊江村議会 副議長
うちだ たけやす

豊富な水を活用した農業形態(複合輪作)とあわせて、生産から加工までのいわゆる6次産業を積極的に推進し、雇用や農家所得の向上を図ります。民泊事業を中心とした観光産業の振興、教育文

平成26年 第9回 9月定例議会

2億2628万円の黒字決算(一般会計)

平成25年度決算 6会計を認定

歳出57億3,360万円

歳入59億5988万円

平成26年第9回(9月)定例会を、9月17日～19日までの3日間の会期で開きました。本定例会では、平成25年度各会計の決算認定や平成26年度一般会計及び特別会計補正予算案等21議案を審議しました。(審議結果は12ページをご覧ください。)また、開会初日には一般質問が行われ、2人の議員が村の対応や考え方を聞きました。



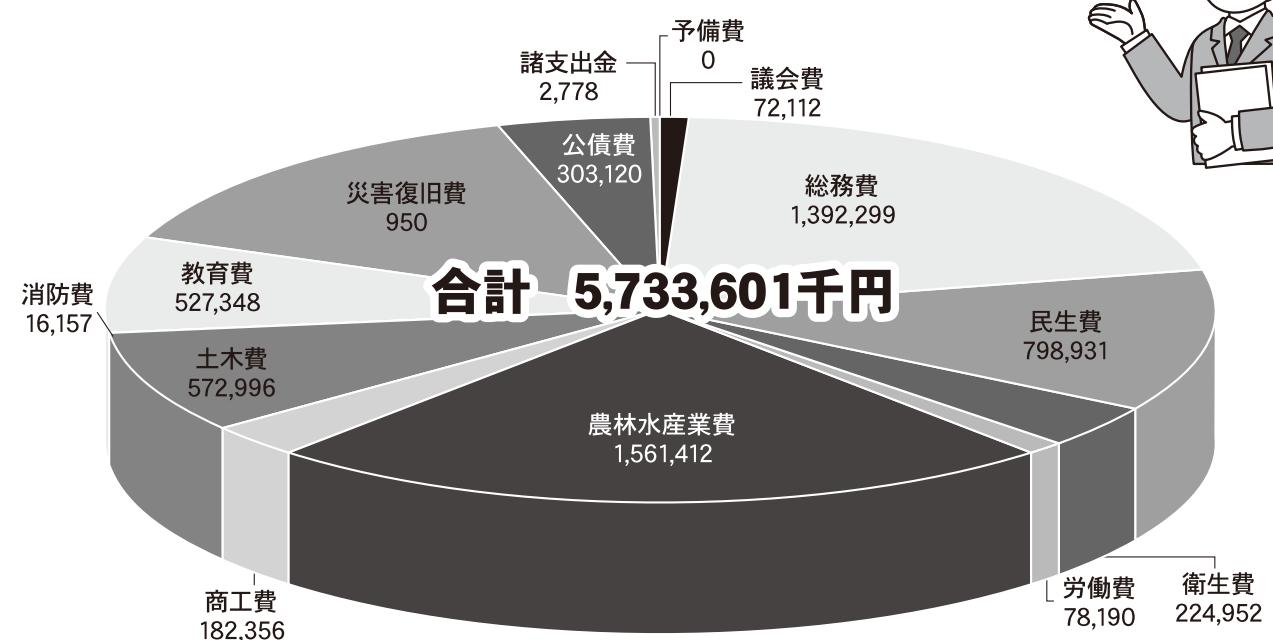
平成25年度 会計別決算状況

単位:千円

会計名	決算額	
	歳入(収入)	歳出(支出)
一般会計	5,959,884	5,733,601
診療所	241,207	191,568
国民健康保険	1,038,610	1,004,309
後期高齢者医療	64,307	61,490
水道事業	153,883	148,885
船舶運航事業	634,277	561,826

目的別歳出決算額の状況

(単位／千円)



村民1人当たりに使われたお金はいくら?

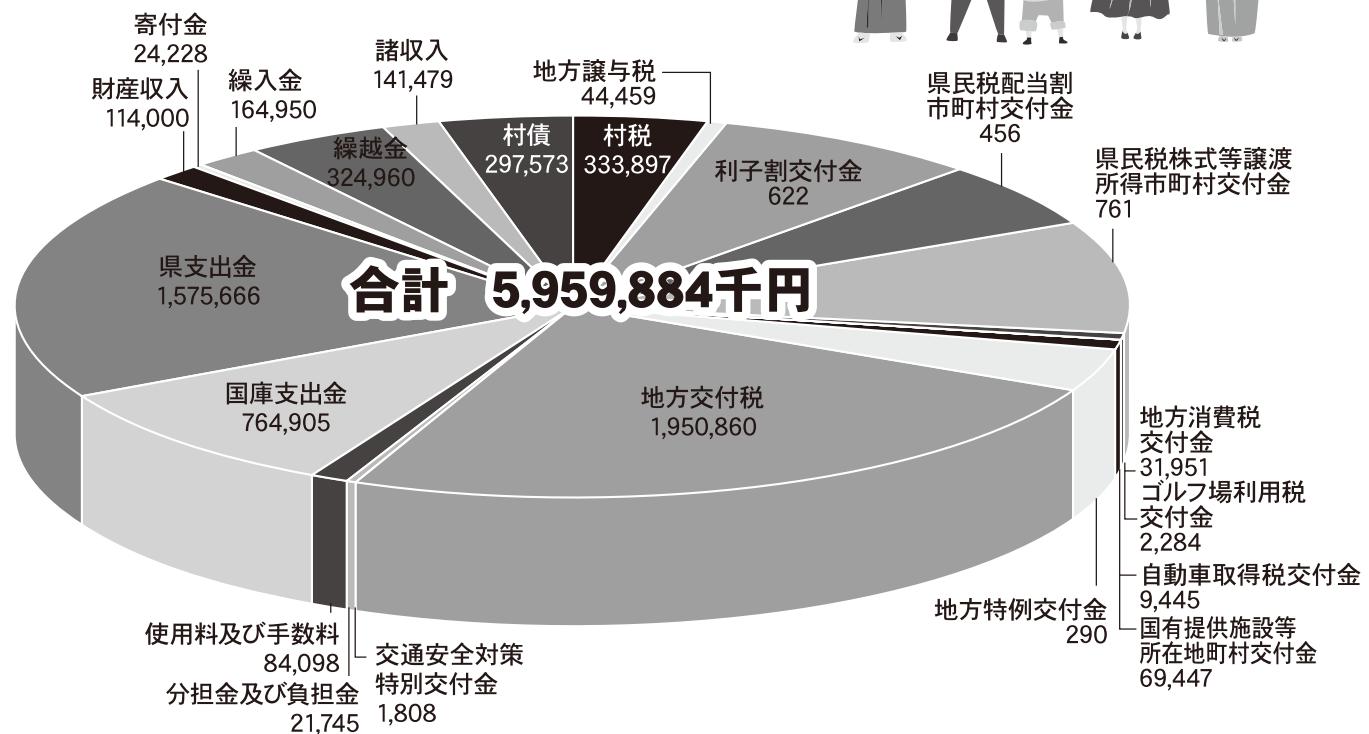
1人当たり **1,214,745円**

1世帯当たり **2,620,475円**

※一般会計歳出予算額(57億3,360千円)を平成26年3月末の人口(4,720人)、世帯(2,188世帯)で割り、算出しました。

歳入決算額の状況

(単位／千円)



平成25年度 決算審査意見書

伊江村監査委員 伊江村代表監査委員 具志川 豊秀 伊江村議選監査委員 島袋 義範

一般会計

本村の財政運営は概ね良好である。特に消費的経費の抑制と投資的経費に配慮し、積極的な財政運営の執行なお一層の努力を望む。

今後とも、自主財源の大幅な伸びは期待できず、依然として厳しい財政事情であることには変わらず、限られた財源をもって村民の要望に対応するには、健全財政を維持しつつ、より村民福祉の向上を図り、長期的財政計画を策定し、これに充てるべき税源確保を見据えて、効率的な行政と財政運営に特段の努力を望む。

国保健康保険特別会計

今年度は不納欠損として165,000円(3件)が処理されている。滞納額は前年費で165万1,300円減ったが、依然として多くの滞納があり、今後においては納税者の不公平感を招かぬよう相互扶助の在り方など、指導と理解を求め、国保税の徴収には遺漏なきよう、一層の努力を望む。

なお、医療費抑制策として、住民健診受診率の向上を図り、村民の健康意識の高揚と特定検診等による疾病的早期発見、早期治療による医療費の抑制対策を図るべく、啓蒙、啓発活動の推進に努力を望む。



水道事業会計

厳しい経営環境にありながら企業努力により、黒字決算となっているが依然厳しい企業運営となっている。

なお、業務の性質上自己水源の確保が重要であり、今後とも自然条件に大きく左右される自己水源の最大限の活用を望むものである。

また、無効水量は依然として高い数値で推移しており、前年度比23%の大幅増となっている。漏水対策は今後の大きな課題で、老朽管の早急な改修対策を講じるとともに原因究明も必要である。

今後とも安心で安全な水を安定供給できるように、無効水の改善に尚一層努力し健全経営を図るよう切望する。

診療所特別会計

村民待望の人工透析センターも当年度において完了し、平成26年4月から診療開始した。本村における村立診療所の使命はますます重要になっている。

今後とも村民ニーズに合った医療体制の確立と医師の安定確保を堅持し、健全運営を図りながら村民の健康維持に特段の努力を望む。

後期高齢者医療特別会計

高齢者の医療の確保に関する法律による医療制度で、75歳以上の方と、一定の障害のある65歳以上の方が対象の医療制度となっている。

歳入については、後期高齢者医療保険料(70.1%)、一般会計繰入金(24.9%)等で、歳出は総務費(1.9%)と後期高齢者医療広域連合納付金(98.1%)となってい



船舶運航事業会計

乗客数は、前年度から始まった沖縄県離島住民運賃割引事業も相まって、堅調に推移しているが、今後も関係機関等と連携を密にし、誘客対策に強力に取組み、島外からの入客増を図るよう切望する。

現下の厳しい経済状況の下、燃油の高騰等予測しがたい課題はあるが、30年以上に亘って、今日まで黒字決算となったことは職員・船員及び関係者の努力によるものであり評価できる。「ぐすく」は老朽化しており利用者平等の面から早期の代船建造が望まれる。

これからも適正な運営計画と財政計画のもと、船舶運航事業の健全運営と村民の足としてサービス向上、安全運航に取組まれ一層の研鑽を要望する。



(※平成25年度決算審査意見書から一部抜粋)

決算審査特別委員会質疑



▲伊江進入路線の側溝

問 城山の後ろの方から真謝飛行場までの伊江進入路線のふたつき側溝までの改修について、今どのような状態であるか。

答 补助事業がないことから、必要な箇所を徐々にふたを探してつくつていくよう検討していきたい。



▲本部と伊江島間

問 今回、過去最高の*無効水量になつた原因はなにか。また、無効水量を金額に換算した場合いくらになるか。

答 平成25年度は漏水工事を終了したのが9カ所。それから道路改修工事や公共事業の道路改修工事による配水管の破損が20件あつた。しかし、なかなか無効水量を特定するにいたつていなのが現状である。いずれにしろ年数の経過していく配水管については改修をしていきたい。

問 おおよそ1,100万円になるかと思う。また、金額に換算した場合だが、いつ無効水量とは、給水量のうち、漏水、その他損失とみられる水量のこと

答 いきた。また、金額に換算した場合だが、おおよそ1,100万円になるかと思う。

問 本部・伊江間の架橋建設の早期実現に北部市町村会として要請決議をするように提案することは考えていいのか。

答 振興拡大会議において要請している。市町村長会でどのような行動ができるのか、会長を含め今後協議していきたいと思っている。

問 国保の収入は、国保税と県の補助金や負担金で成り立っている。その中で適正な課税をして、公平感がある保険税の賦課の収入に今後とも取り組んでいきたい。一般会計からの繰入金を多くすれば軽減できるが、現状は難しい。

答 国保税をもう少し軽減できないか。

伊江村建設事業等支援業務の内容についてお伺いしたい

問 伊江村建設事業等支援業務の内容についてお伺いしたい

答 向けて大型工事事業者が計画されていることから、民間業者から建築技術者を派遣してもらい、円滑な事業実施を図るのが目標

問 抱点産地の産地力を強化するために島やサイがんじゅう事業が導入され、今回、ラッキヨウとうことだが、事業は今後も続くのか。また、どのように強化していくのか。

答 この事業は主に抱点産地に指定された野菜と、これから重要な品目とされる野菜を推進強化していく狙いで作られた事業である。今後もこの事業を活用し、他野菜の強化、生産権がでけるように続けた

問 これが、今後も抱点産地に指定された野菜と、これから重要な品目とされる野菜を推進強化していく狙いで作られた事業である。今後もこの事業を活用し、他野菜の強化、生産権がでけるように続けた

問 伊江村建設事業等支援業務の内容についてお伺いしたい

答 伊江村建設事業等支援業務の内容についてお伺いしたい



▲GIビーチ海岸沿いの状況

問 海岸沿いの防風・防潮林を保存しながら内陸部に保全事業を入れる必要があるのか。海岸線の防風・防潮林を保存しながら内陸部に事業の本質では。

答 事前の協議が役場にあれば防げた可能性は高いと思う。今後、設計の段階の調整の方法、工事に移るときの現場技術者との協議方法をしつかりやつて

問 GIビーチ海岸沿いの状況

答 現在の進捗からいければ、完全執行ができる状況で事業は進んでいる。

◆9月定期議会補正予算◆

100頭の申し込み頭数は足りているのか。

答 現在の進捗からいければ、完全執行ができる

議会の活動

平成26年9月

- 3日:園芸生産組合総会(議長)
 7日:伊江村議会議員選挙
10日:議会運営委員会
 議会広報調査特別委員会
14日:伊江村陸上競技大会(全議)
17日:第9回定例議会(19日まで)
18日:生塩睦子先生伊江島方言調査研究50周年記念(全議)
25日:北部地区畜産共進会(経済・公営企業委員、議長)
26日:伊江村農業委員選挙当選証書付与式(全議)
27日:伊江小学校運動会(伊江小校区域議員)
28日:西小学校運動会(西小区域議員)
29日:第10回臨時議会



▲退任の友寄祐吉議員(前列右から3番目)、
 山城克己議員(前列左から3番目)
 【第9回9月定例議会】

平成26年10月

- 1日:監査委員全国研修会(東京:亀里議員)4日まで
2日:北部市町村議会議長会臨時総会(議長)
7日:町村議会議長会定例総会(議長)
 たばこ販売終了会(副議長)
8日:町村議会議長会議員・事務局研修会(全議)
9日:沖縄県離島議長会臨時総会(議長)
14日:第11回臨時議会
19日:国頭郡陸上競技大会(全議)
20日:議会広報研修会(東京:議会広報調査特別委員)23日まで



▲伊江小学校地鎮祭



▲老人・婦人スポーツ大会

平成26年11月

- 5日:全国火災予防運動に係る防火デー式(全議)
6日:町村議長会広報研修(広報調査特別委員)
7日:沖縄県畜産共進会(経・公委員、議長)
8日:伊江村民俗芸能発表会(全議)
10日:町村議会議長全国大会及び離島議長会全国大会
 並びに北部市町村議会議長会研修会(議長)
14日:離島フェアー視察(総務常任委員会)
 海兵隊誕生際式典(副議長)
15日:伊江村郷友会運動会(議長)
20日:第23回暴力団追放沖縄県大会(議長)
25日:さとうきび政策確立沖縄県農業代表者大会(議長)
26日:伊江村商工会設立40周年記念式典・祝賀会(全議)



▲防火デー式



▲離島フェアーに参加した東江上区の皆さんを激励

議決の結果

平成26年第9回定例会

議案番号	件名	提案者	議決結果
同意第2号	教育委員の任命について	村長	原案同意
報告第6号	平成25年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告書の提出について	村長	原案報告
報告第7号	健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	村長	原案報告
議案第59号	平成26年度伊江村一般会計補正予算(第4号)	村長	原案可決
議案第60号	平成26年度伊江村診療所特別会計補正予算(第2号)	村長	原案可決
議案第61号	平成26年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	村長	原案可決
議案第62号	平成26年度伊江村水道事業会計補正予算(第1号)	村長	原案可決
議案第63号	平成26年度伊江村船舶運航事業会計補正予算(第1号)	村長	原案可決
議案第64号	伊江村就学指導委員会条例の一部を改正する条例	村長	原案可決
議案第65号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	村長	原案可決
議案第66号	伊江村救急患者搬送船整備事業(設計及び建造業務)の請負契約について	村長	原案可決
議案第67号	伊江村海岸美化推進事業(油圧式ショベル購入)の契約について	村長	原案可決
議案第68号	伊江村海岸美化推進事業(小型焼却炉購入)の契約について	村長	原案可決
議案第69号	ミナト縦線道路整備工事の請負契約について	村長	原案可決
議案第70号	伊江港ターミナル設置及び管理に関する条例	村長	原案可決
議案第71号	離島防災備蓄品設置対策事業(防災備蓄庫及び各種備蓄品購入)の契約について	村長	原案可決
認定第1号	平成25年度伊江村一般会計歳入歳出決算の認定について	村長	原案認定
認定第2号	平成25年度伊江村診療所特別会計歳入歳出決算の認定について	村長	原案認定
認定第3号	平成25年度伊江村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	村長	原案認定
認定第4号	平成25年度伊江村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	村長	原案認定
認定第5号	平成25年度伊江村水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	村長	原案認定
認定第6号	平成25年度伊江村船舶運航事業会計利益の処分及び決算の認定について	村長	原案認定
陳情第1号	県産品の優先使用について	県工業連合会	採択

議決の結果

平成26年第10回臨時会

議案番号	件名	提案者	議決結果
同意第3号	監査委員(議会選出)の選任について	村長	原案同意

議決の結果

平成26年第11回臨時会

議案番号	件名	提案者	議決結果
議案第72号	西崎漁港第1沖防波堤改良工事の請負契約の変更について	村長	原案可決

議決の結果

平成26年第12回臨時会

議案番号	件名	提案者	議決結果
議案第73号	伊江村ユビキタスネット構築工事の請負契約について	村長	原案可決

視察・研修報告



▲講師の越地信一郎氏による議会広報クリニック



▲意見交換のあと工場内を見学



▲光文堂コミュニケーションズ株の皆さんと意見交換

広報クリニックで 紙面づくりを学ぶ

町村議会広報委員研修会
【議会広報調査特別委員】
H26年11月6日

1町3村の広報誌（伊江村含む）クリニックが行われ、各広報の良い部分や改善が必要な箇所など、ユーモアを交え的確に指導、助言がなされ有意義な研修会になった。また、研修日程に合わせ、反証業務委託業者の広文堂コミュニケーションズ（株）の皆さんと意見交換も行った。

今後とも村民皆様に読みやすい紙面づくりを目指して取り組んでいきたい。

存分に伊江島をPR

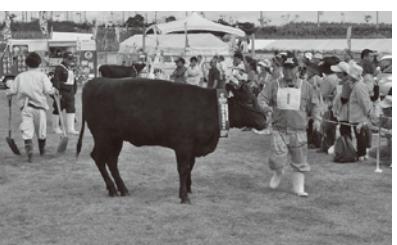
第40回沖縄県畜産共進会視察【経済・公営企業常任委員／議長】H26年11月15日



▲ラム酒も人気



▲畜産共進会の審査風景



▲優秀な成績をおさめた伊江村

「たまご号」農林水産大臣賞を受賞

第40回沖縄県畜産共進会視察【経済・公営企業常任委員／議長】H26年11月7日

南部家畜市場で開催された沖縄県畜産共進会において、伊江村から4部門に計8頭が出品され、優秀1席1部門、優秀2席2部門、優秀3席1部門の入賞、また成績第2類では（有）カダ原畜産（代表山城重光）所有の「たまご号」が見事、農林水産大臣賞を受賞した。関係者の皆さんの方々に敬意を表するとともに今後の活躍を祈念したい。

『カタチで伝える島のココロ』をキャッチフレーズに開催された離島フェアを視察。東江上区による村踊りを始め、優良特産品に伊江島産小麦を使つた「ケックン」が優秀賞、サトウキビを使用した「イエラムサンタマリアケインシロップ」が特別賞を受賞する等、飲食ブースや特産品ブースの後を詰める賑わいを見せ、伊江島を存分にPRしていた。

視察・研修報告

沖縄県畜産共進会へ8頭が北部代表に

第38回北部畜産共進会【経済・公営企業常任委員会／議長】H26年9月25日

伊江村から4部門に12頭が出品され、厳正な審査のもと全部門で、最優秀賞、優秀1席に輝き、来る11月7日（金）南部セリ市場にて開催予定の県畜産共進会に8頭が北部代表となり畜産技術の高さを見ることができた。

今回の研修を議会活動にいかす

町村議会議員・事務局職員研修【全議員】H26年10月8日

「住民自治の根幹としての課題」と題し山梨学院大学法学部江藤俊昭氏を講師に、「議会の権限と責任、政策立案から監視義務、議員同士の討議、住民との意見交換」等、各地の事例をもとに講義が行われた。今回の研修を議会活動にいかしたい。

また、懇親会では、内田副議長、山城議員の歌・三味線に島袋議員の二才踊りが披露された。



▲講師の江藤俊昭氏



▲議員研修の様子



▲懇親会では伊江村議会が唄と踊りを披露



▲懇親会でゼー城の前を披露する島袋勉議員

常任委員会の果たすべき役割大きい

町村議会常任委員長・副委員長実務研修会【各常任委員会正副委員長】H26年10月29日

東京の砂防会館別館で開催された議会広報研修で、各講師が共通して述べていたことは、「伝える広報」から「伝わる広報」へということであつた。読者に「わかりやすく、読みやすく伝わる」か、推測しながら編集する姿勢が大切であることを認識した。今後も村民に親しまれ手に取り読みたくなる紙面づくりに励み、議会広報の充実に努めたい。

議会活性化のため、常任委員会が果たすべき役割は大きく所管事務調査、審査活動を積極的に行こない政策提言、チエック義務の役割を果たしていきたい。



▲講師の町村議会議長会局長 石垣安秀氏

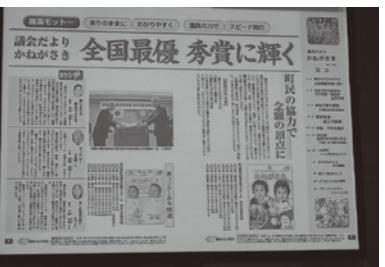


▲常任委員長・副委員長研修の様子

「読みやすく伝わる」紙面づくりを

第81回町村議会広報研修会【議会広報調査特別委員会】H26年10月21日～22日

東京の砂防会館別館で開催された議会広報研修で、各講師が共通して述べていたことは、「伝える広報」から「伝わる広報」へということであつた。読者に「わかりやすく、読みやすく伝わる」か、推測しながら編集する姿勢が大切であることを認識した。今後も村民に親しまれ手に取り読みたくなる紙面づくりに励み、議会広報の充実に努めたい。



▲全国最優秀賞の岩手県金ヶ崎(かねがさき)町の議会広報



▲今年度より全委員で研修会に参加